

「やさしい日本語」で守る

外国人県民の 安全と安心

～災害時の外国人と日本人の共助を考える～

令和3年 **12月4日[土]** 13:00～15:00

参加費
無料

要予約

オンライン

YouTube を利用したリアルタイム型

講演概要

「やさしい日本語」を用いた効果的な避難誘導のあり方を学び、それを通じて外国人と日本人との共助のあり方を考える。日本列島のいつどこで発生するかわからない自然災害。私たちには、そこに住むすべての人たちの命を守るための行動が求められる。「やさしい日本語」で行う生命の救助のあり方を学び、外国人県民をふくむすべての県民にとって、日常的な備えとして必要なことから考える。

対象

一般県民、本学学生・教職員、
日本語ボランティア活動をしている方、
防災関係者、テレビラジオ等報道関係者 等

申込み

下記の URL または QR コードから
お申し込みください。

申込み時に入力いただいたメールアドレス

ドレスあてに、後日視聴用の URL をお送りいたします。

<https://forms.gle/2aEkzby5C3hWYUNQA>



申込み期限

令和3年 11月21日 [日]

プログラム

13:00～ [あいさつ] 小林良江 (学長 / 地域日本語教育センター長)

13:05～ [講演]

「やさしい日本語」で守る 外国人県民の安全と安心

～災害時の外国人と日本人の共助を考える～

弘前大学名誉教授 / 客員研究員 佐藤和之氏

14:40～ [質疑応答]

ナビゲーター: 楊廷延 (地域日本語教育センター准教授)

司会: 新井小枝子 (教授 / 地域日本語教育副センター長)

講師プロフィール

Satoh Kazuyuki

佐藤和之 (弘前大学名誉教授 / 客員研究員)

専門は社会言語学。構成員が混在化する現代の地域社会の言語変容研究を専門とする。「やさしい日本語」研究もその一環。地域社会に迎えたさまざまな国からの住民を情報弱者にしないための減災研究に取り組む。2000年に「やさしい日本語」研究で消防庁長官賞と村尾学術奨励賞(神戸に貢献のあった研究に与えられる賞)を受賞。

群馬県立女子大学では、2011年度まで非常勤講師として、国文学科専門科目のうち日本語学の分野を担当。

お問い合わせ

群馬県立女子大学事務局

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1 TEL●0270-65-8511※電話でのお問い合わせは平日8:30～17:15までお願いいたします。 FAX●0270-65-9538
E-mail●nihongo@mail.gpwu.ac.jp ホームページ●<https://www.gpwu.ac.jp/>

